

1 輸送機関別国内貨物輸送量及び輸送分担率の推移

国内輸送機関別輸送量に占める内航海運のシェアは、輸送量(貨物重量)では8%であるが、輸送活動量(貨物重量×輸送距離)では44%に及んでいる。内航海運は長距離・大量輸送に適した輸送機関であり、2015年度の平均輸送距離で見ると494kmで、自動車の約10倍である。

出典：国土交通省海事局

年度	輸送量(万トン)					輸送活動量(百万トンキロ)					平均輸送距離(km)			
	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空
1965	17,965 (6.87)	219,320 (83.83)	24,352 (9.31)	3 (0.00)	261,640 (100)	80,635 (43.42)	48,392 (26.06)	56,678 (30.52)	21 (0.01)	185,726 (100)	449	22	233	700
1970	37,665 (7.17)	462,607 (88.06)	25,036 (4.77)	12 (0.00)	525,319 (100)	151,243 (43.18)	135,916 (38.80)	63,031 (18.00)	74 (0.02)	350,264 (100)	402	29	252	617
1975	45,205 (8.99)	439,286 (87.41)	18,062 (3.59)	19 (0.00)	502,572 (100)	183,579 (50.92)	129,701 (35.98)	47,058 (13.05)	152 (0.04)	360,490 (100)	406	30	261	800
1980	50,026 (8.36)	531,795 (88.91)	16,283 (2.72)	33 (0.01)	598,136 (100)	222,173 (50.63)	178,901 (40.77)	37,428 (8.53)	290 (0.07)	438,792 (100)	444	34	230	879
1985	45,239 (8.08)	504,805 (90.19)	9,629 (1.72)	54 (0.01)	559,726 (100)	205,818 (47.41)	205,941 (47.43)	21,919 (5.05)	482 (0.11)	434,160 (100)	455	41	228	893
1990	57,520 (8.65)	598,479 (90.03)	8,662 (1.30)	87 (0.01)	664,748 (100)	244,546 (44.86)	272,579 (50.00)	27,196 (4.99)	799 (0.15)	545,120 (100)	425	46	314	918
1995	54,854 (8.43)	587,720 (90.37)	7,693 (1.18)	96 (0.01)	650,363 (100)	238,330 (42.76)	293,001 (52.57)	25,101 (4.50)	924 (0.17)	557,356 (100)	434	50	326	963
2000	53,702 (8.60)	564,609 (90.43)	5,927 (0.95)	110 (0.02)	624,348 (100)	241,671 (41.92)	311,559 (54.05)	22,136 (3.84)	1,075 (0.19)	576,441 (100)	450	55	373	977
2005	42,615 (8.01)	484,223 (90.99)	5,247 (0.99)	108 (0.02)	532,193 (100)	211,576 (37.18)	333,524 (58.62)	22,813 (4.01)	1,075 (0.19)	568,988 (100)	496	69	435	995
2008	37,871 (7.53)	460,075 (91.53)	4,623 (0.92)	107 (0.02)	502,676 (100)	187,859 (33.78)	344,939 (62.02)	22,256 (4.00)	1,078 (0.19)	556,132 (100)	496	75	481	1,007
2009	33,218 (7.04)	433,954 (92.02)	4,325 (0.92)	103 (0.02)	471,600 (100)	167,315 (32.05)	333,181 (63.82)	20,562 (3.94)	1,043 (0.20)	522,101 (100)	504	77	475	1,013
2010	36,673 (7.41)	453,810 (91.69)	4,365 (0.88)	100 (0.02)	494,948 (100)	179,898 (40.20)	246,175 (55.01)	20,398 (4.56)	1,032 (0.23)	447,503 (100)	491	54	467	1,032
2011	36,098 (7.28)	455,747 (91.90)	3,989 (0.80)	96 (0.02)	495,930 (100)	174,900 (40.69)	233,956 (54.43)	19,998 (4.65)	992 (0.23)	429,846 (100)	485	51	501	1,033
2012	36,599 (7.66)	436,593 (91.43)	4,234 (0.89)	98 (0.02)	477,524 (100)	177,791 (43.44)	209,956 (51.30)	20,471 (5.00)	1,017 (0.25)	409,235 (100)	486	48	483	1,038
2013	37,833 (7.93)	434,575 (91.12)	4,410 (0.92)	102 (0.02)	476,920 (100)	184,860 (43.90)	214,092 (50.85)	21,071 (5.00)	1,049 (0.25)	421,072 (100)	489	49	478	1,028
2014	36,930 (7.81)	431,584 (91.25)	4,342 (0.92)	106 (0.02)	472,962 (100)	183,120 (44.10)	210,008 (50.60)	21,029 (5.06)	1,125 (0.27)	415,282 (100)	496	49	484	1,061
2015	36,549 (7.78)	428,900 (91.28)	4,321 (0.92)	105 (0.02)	469,875 (100)	180,381 (44.28)	204,316 (50.16)	21,519 (5.28)	1,120 (0.27)	407,336 (100)	494	48	498	1,067

(注) ①()は、輸送機関別のシェア(%)である。②航空には超過手荷物、郵便物を含む。③自動車は1990年度より軽自動車を含む数字である(2010年度から自家用貨物軽自動車の数字は除く)。2010年度から調査・統計方法を変更。東日本大震災の影響により、北海道運輸局及び東北運輸局の2011年3月及び4月の数値は含まれない。

④単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。

2 主要品目別内航貨物輸送量の推移

内航海運が輸送する貨物は、石炭、鉄鋼、セメントなど産業の基礎となる物資が大半を占めるが、この10年間では石炭以外の輸送量は減少している。

出典：国土交通省「内航船舶輸送統計年報」

品目	輸送量(千トン)			輸送活動量(百万トンキロ)			平均輸送距離(km)	
	2005年度	2015年度	15/05(%)	2005年度	2015年度	15/05(%)	2005年度	2015年度
石炭	9,193 (2.2)	13,165 (3.6)	143.2	3,819 (1.8)	2,142 (1.2)	56.1	415	163
鉄鋼	47,026 (11.0)	39,621 (10.8)	84.3	24,124 (11.4)	19,048 (10.6)	79.0	513	481
石灰石	37,769 (8.9)	34,241 (9.4)	90.7	14,170 (6.7)	13,632 (7.6)	96.2	375	398
砂利・砂・石材	24,155 (5.7)	22,787 (6.2)	94.3	5,718 (2.7)	6,153 (3.4)	107.6	237	270
セメント	42,372 (9.9)	35,110 (9.6)	82.9	21,768 (10.3)	17,751 (9.8)	81.5	514	506
石油製品	105,828 (24.8)	86,141 (23.6)	81.4	46,524 (22.0)	42,280 (23.4)	90.9	440	491
その他	159,802 (37.5)	134,421 (36.8)	84.1	95,453 (45.1)	79,375 (44.0)	83.2	597	590
合計	426,145 (100.0)	365,486 (100.0)	85.8	211,576 (100.0)	180,381 (100.0)	85.3	496	494

(注) ①()内は各品目別シェア(%)である。②単位未満の端数については、四捨五入したため、合計と内計とは一致しない場合がある。

3 船種別内航船腹量の推移

内航船舶は5,196隻、370万255総トン。船種別では「貨物船」が一番多く、隻数比66.6%、総トン数比50.5%を占めている。

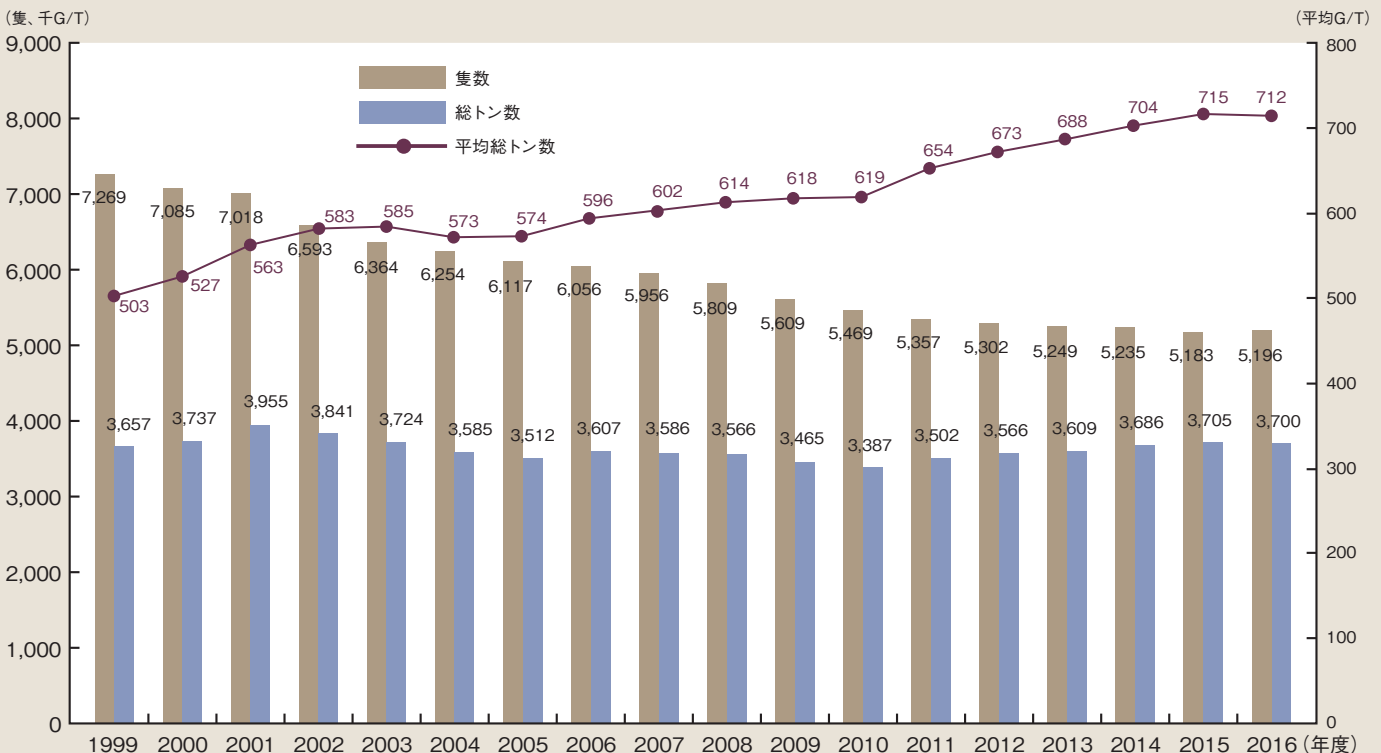
出典：国土交通省海事局

船種	質	2013年3月末		2014年3月末		2015年3月末		2016年3月末		2017年3月末	
		隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	木船	554	8,450	566	7,867	558	7,579	546	6,963	541	6,911
	鋼船	2,909	1,716,830	2,879	1,738,368	2,891	1,773,064	2,893	1,812,458	2,919	1,861,829
	計	3,463	1,725,280	3,445	1,746,235	3,449	1,780,643	3,439	1,819,421	3,460	1,868,740
土・砂利・石材専用船	木船	2	39	2	39	2	39	2	39	2	39
	鋼船	385	239,215	372	231,139	365	229,038	351	222,497	348	223,145
	計	387	239,254	374	231,178	367	229,077	353	222,536	350	223,184
セメント専用船	木船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	139	360,879	141	384,561	144	404,204	145	414,547	140	394,740
	計	139	360,879	141	384,561	144	404,204	145	414,547	140	394,740
自動車専用船	木船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	20	96,168	18	91,851	18	88,678	16	73,162	16	72,884
	計	20	96,168	18	91,851	18	88,678	16	73,162	16	72,884
油送船	木船	5	52	5	52	5	52	5	52	5	52
	鋼船	975	938,681	966	956,307	956	983,233	937	977,127	935	944,048
	計	980	938,733	971	956,359	961	983,285	942	977,179	940	944,100
特殊タンク船	木船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	313	206,033	300	198,841	296	200,382	289	197,678	290	196,607
	計	313	206,033	300	198,841	296	200,382	289	197,678	290	196,607
合計	木船	561	8,541	573	7,958	565	7,670	553	7,054	548	7,002
	鋼船	4,741	3,557,806	4,676	3,601,067	4,670	3,678,599	4,631	3,697,469	4,648	3,693,253
	計	5,302	3,566,347	5,249	3,609,025	5,235	3,686,269	5,184	3,704,523	5,196	3,700,255

4 内航船の隻数の推移と船舶の大型化の傾向

隻数は減少しているが年々大型化が進んでおり、内航船舶全体の平均総トン数は10年前に比べ19.5%増となっている。

出典：国土交通省海事局



5 船型別状況

隻数比で100総トン以上の中に占める499総トン以下は67%、1,000総トン以上は15%を占める。

出典：国土交通省海事局

船型	2007年3月31日				2017年3月31日											
	隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		油送船				貨物船				合計			
	隻数	構成比%	総トン数	構成比%	隻数	構成比%	総トン数	構成比%	隻数	構成比%	総トン数	構成比%	隻数	構成比%	総トン数	構成比%
～19G/T	1,454	32.2	20,818	1.6	105	8.5	1,763	0.2	1,326	33.4	18,530	0.7	1,431	27.5	20,293	0.5
20～99G/T	494		35,268		131	10.7	10,112	0.9	210	5.3	13,628	0.5	341	6.6	23,740	0.6
100G/T～199G/T	1,259	20.8	220,441	6.1	218	17.7	37,695	3.3	545	13.7	93,620	3.7	763	14.7	131,314	3.5
200G/T～299G/T	272	4.5	70,194	1.9	47	3.8	12,546	1.1	270	6.8	69,608	2.7	317	6.1	82,154	2.2
300G/T～399G/T	222	3.7	78,080	2.2	52	4.2	18,432	1.6	139	3.5	48,469	1.9	191	3.7	66,901	1.8
400G/T～499G/T	1,189	19.6	578,379	16.0	219	17.8	107,593	9.4	811	20.4	397,338	15.5	1,030	19.8	504,931	13.6
500G/T～699G/T	302	5.0	199,814	5.5	50	4.1	33,019	2.9	117	3.0	73,421	2.9	167	3.2	106,440	2.9
700G/T～999G/T	307	5.1	255,441	7.1	218	17.7	181,732	15.9	209	5.3	164,475	6.4	427	8.2	346,207	9.4
1,000G/T～1,999G/T	178	2.9	264,867	7.3	32	2.6	50,238	4.4	96	2.4	138,858	5.4	128	2.5	189,096	5.1
2,000G/T～2,999G/T	116	1.9	315,558	8.7	31	2.5	83,720	7.3	39	1.0	99,490	3.9	70	1.3	183,210	5.0
3,000G/T～4,499G/T	129	2.1	475,224	13.2	119	9.7	435,537	38.2	63	1.6	237,508	9.3	182	3.5	673,045	18.2
4,500G/T～6,499G/T	58	1.0	300,929	8.3	4	0.3	18,107	1.6	56	1.4	289,647	11.3	60	1.2	307,754	8.3
6,500G/T～	76	1.3	791,906	22.0	4	0.3	150,213	13.2	85	2.1	914,957	35.7	89	1.7	1,065,170	28.8
合計	6,056	100.0	3,606,919	100.0	1,230	100.0	1,140,707	100.0	3,966	100.0	2,559,548	100.0	5,196	100.0	3,700,255	100.0
うち100G/T以上	4,108	67.8	3,550,833	98.4	994	80.8	1,128,831	99.0	2,430	61.3	2,527,391	98.7	3,424	65.9	3,656,223	98.8
平均G/T	596				927				645				712			

(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、通関前の塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②20総トン未満の営業船を含む。 ③ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。

6 船齢別状況

内航船舶を船齢別にみると7年未満が隻数比14%、総トン数比26%となっている。14年以上の老齢船は隻数比72%、総トン数比51%。

出典：国土交通省海事局

船齢	隻数						総トン数								
	油送船		貨物船		合計		油送船			貨物船			合計		
	隻数	構成比(%)	隻数	構成比(%)	隻数	構成比(%)	総トン数(千トン)	平均トン数	構成比(%)	総トン数(千トン)	平均トン数	構成比(%)	総トン数(千トン)	平均トン数	構成比(%)
新造船	18	1.5	62	1.6	80	1.5	17	944	1.5	75	1,210	2.9	92	1,150	2.5
1～7	222	18.0	444	11.2	666	12.8	370	1,667	32.5	502	1,131	19.6	872	1,309	23.6
7～14	242	19.7	485	12.2	727	14.0	335	1,384	29.4	517	1,066	20.2	852	1,172	23.0
14～	748	60.8	2,975	75.0	3,723	71.7	418	559	36.7	1,466	493	57.3	1,884	506	50.9
合計	1,230	100.0	3,966	100.0	5,196	100.0	1,140	927	100.0	2,560	645	100.0	3,700	712	100.0

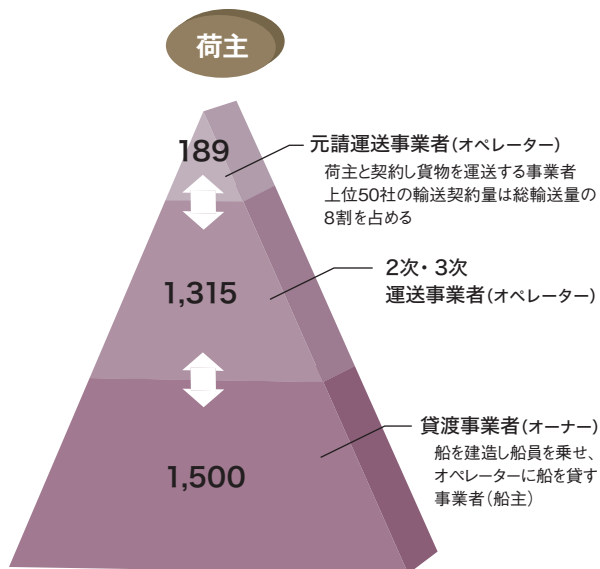
(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②年齢不詳船舶を除く。 ③20総トン未満の営業船を含む。 ④ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。 ⑤2017年3月31日現在の数値。

7 内航海運事業者数

事業者数は3,466社。このうち休止等事業者が462、営業事業者は3,004。

内訳は登録事業者数では運送事業者が633、貸渡事業者が1,317の計1,950。届出事業者では、運送事業者が871、貸渡事業者が183の計1,054となっている。

出典：国土交通省海事局、日本内航海運組合総連合会



区分	登録事業者	届出事業者	合計
運送事業者数	633	871	1,504
貸渡事業者数	1,317	183	1,500
合計	1,950	1,054	3,004

- (注) ①「登録事業者」=総トン数が100トン以上または長さ30m以上の船舶による内航運送をする事業、または内航運送の用に供される船舶の貸渡しをする事業を営む者。
 ②「届出事業者」=総トン数が100トン未満かつ長さ30m未満の船舶による内航運送をする事業、または内航運送の用に供される船舶の貸渡しをする事業を営む者。
 ③「登録運送業」=登録運送業のみ、または登録貸渡業、届出運送業、届出貸渡業のいずれかも併せて行っている者。
 ④「登録貸渡業」=登録貸渡業のみ、または届出運送業、届出貸渡業のいずれかも併せて行っている者。
 ⑤「届出運送業」=登録運送業及び登録貸渡業を行わず、届出運送業のみ、または届出貸渡業も併せて行っている者。
 ⑥「届出貸渡業」=届出貸渡業のみを行っている者。
 ⑦ 休止等事業者を除く。
 ⑧ 2017年3月31日の数値。

8 登録事業者数の推移

出典：国土交通省海事局

年月日	運送事業者数	貸渡事業者数	合計	備考
1967年3月31日	9,149	1,792	10,941	1967年4月1日許可制移行
1970年3月31日	1,175	9,129	10,304	1969年10月1日許可制完全実施
1972年3月31日	897	6,057	6,954	1971年8月1日許可対象を100G/T以上に変更
1975年3月31日	901	6,051	6,952	1975年度以降、実事業者数
1980年3月31日	794	5,322	6,116	
1985年3月31日	750	4,868	5,618	
1990年3月31日	725	3,463	4,188	1990年度以降、実事業者数(休止等事業者を除く)
1995年3月31日	712	3,124	3,836	
2000年3月31日	680	2,671	3,351	
2005年3月31日	613	2,206	2,819	2005年4月1日登録制移行
2010年3月31日	701	1,686	2,387	
2013年3月31日	652	1,513	2,165	
2014年3月31日	647	1,450	2,097	
2015年3月31日	641	1,395	2,036	
2016年3月31日	637	1,344	1,981	
2017年3月31日	633	1,317	1,950	